

令和6年2月22日

市政記者各位

福岡外国人学生支援の会

会長 土屋 直知

第191回外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」講演会の開催 マレーシア・アロースターを紹介します

福岡外国人学生支援の会は、福岡都市圏に住む外国人学生の有意義な生活を支援するために市民、福岡市、福岡よかトピア国際交流財団(事務局)により結成された組織です。

当会では、福岡で学ぶ外国人学生にふるさとのことや福岡の印象を語ってもらう『外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」』講演会を開催しています。

是非とも、市民の皆様への周知にご協力いただくとともに、当日の取材をお願い申し上げます。

当日取材いただける場合、事前申込は不要ですので、会場までお越しください。

記

1. 日 時 令和6年3月21日(木) 18:30~19:30
2. 会 場 福岡市国際会館4階 第1会議室
(博多区店屋町4-1)
3. 講 師 ファズウィン・ビンティ・サムス・ラーマン 氏
マレーシア・アロースター出身
4. 定 員 33名 ※要事前予約
5. 聴講料 500円(ただし、外国人留学生は無料)
6. 申込み 要予約 ※定員に達し次第締切
電話、ファックス、またはメールでお申し込みください。
※申込受付は令和6年3月1日(金)開始
7. 主 催 福岡外国人学生支援の会



講師：ファズウィン氏

【お問合せ先】



公益財団法人 福岡よかトピア国際交流財団 永瀬
福岡市博多区店屋町4-1 福岡市国際会館1階
TEL : 092-262-1700 HP : <https://www.fcif.or.jp/>

第191回 外国人学生が語る「ふるさとの街と福岡」 ～マレーシア・アロースター～

3/21 (木)

18:30～19:30

会 場 福岡市国際会館 4 階
(福岡市博多区店屋町 4-1)
参加費 一般 500円
外国人学生 無料
定 員 33名 (要事前予約)



出典:マレーシア政府観光局 (左)アロースター・タワー (中央)ザイル・モスク (右)ケリアン山とパデミュージアム

マレーシアは、東南アジアに位置し、マレー半島南部およびボルネオ島北部からなる連邦制国家です。民族的にはマレー系が約70%、中華系約23%、インド系約7%となっており、公用語はマレー語で、英語は準公用語となっています。イスラム教が連邦の宗教となっており、64%を占め、そのほかの宗教としては仏教、キリスト教、ヒンズー教等があります。1982年マハティール首相(当時)が提唱した「東方政策」や活発な文化・留学生交流などに支えられ、日本との関係が良好な国です。

アロースターは、2003年12月に一般市から特別市に昇格しています。マレーシア北部のタイ国境に接しているケダ州の州都であり、南国リゾートとして人気のランカウイ島やペナン島の近くに位置します。マレーシアで最も古く世界的にも有名なイスラム教の寺院「ザイル・モスク」、マハティール元首相の生家やアロースター・タワーなど観光名所が同市中心部にあり、効率よく観光できるのが魅力です。

語り手 ファズウィン ビンティ サムス ラーマンさん

兄や姉が日本のドラマを見るのが好きで、兄たちに倣って日本文化に親しんできました。さらに、アイドルグループの嵐が好きになり、もっと知りたいという想いから、2021年10月より日本語を本格的に勉強しました。マレーシアの日本語学校の先生から福岡への留学を進められ、福岡の日本語学校に留学を決めました。福岡に来てまだ8か月しかたちませんが、親切でフレンドリーな方が多く、福岡が大好きになりました。将来的には、観光業などで日本語、英語、マレー語の3か国語を話せることを活かしていきたいと思っています。



問合せ先

申込み先



福岡外国人学生支援の会 (公財) 福岡よかトピア国際交流財団内

TEL: 092-262-1744 FAX: 092-262-2700

E-mail: attaka@fcif.or.jp

URL: <https://www.fcif.or.jp/event/hometown>

